

【競技ボートの形状】

- ・舵はありません、オールを船体に固定する器具もありません
- ・座席は写真の通り、ビール瓶ケースを逆さまにしたものです



長さ: 7m06cm

幅: 1m65cm



深さ(外側): 61cm



深さ(内側): 38cm

オール 全長: 2m (フィン部分: 38cm、柄の部分: 1m62cm)



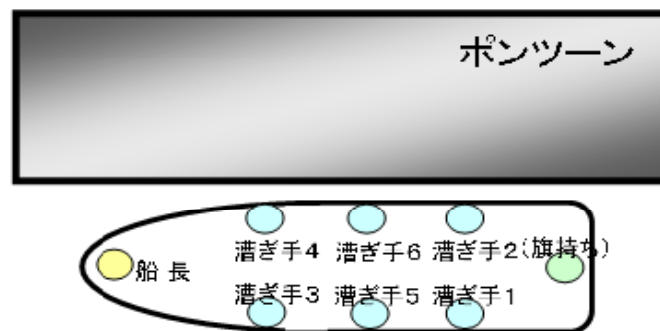
【漕ぎ手のイメージ写真①】



【漕ぎ手のイメージ写真②】



【座席ポジション図】



※ボートの乗船方法

- ・各チーム、一組ずつ順番に桟橋に降りてボートに乗り込みます。
- ・ボートに乗り込む前に座席ポジションを決めておき、船長・（旗持ち）・漕ぎ手の順に一人一人順番に乗り込みます。（図参照）
- ・ボート乗り込み後は、船上では極力立たないようにし、直ちに座ります。

《漕ぎ方のポイント》

- ・スタートと同時に全力で漕ぎ出すと左右のバランスが崩れ、真っ直ぐに進まないためスタート時はゆっくりと漕ぎ出す。
- ・船長は、全体のバランスを見て声を出して漕ぎ手に指示を出す。
- ・ボートのコントロール方法は、右に曲がり出したら、右側の漕ぎ手が力を入れて漕ぎ、左側は休むかオールを水の中に入れてブレーキをかける。左に曲がった場合は逆の作業を行う。
- ・船長は曲がり出す前に早め早めの判断で漕ぎ手に指示を出す。